

幅広い分野でグレードアップ事業を展開

平成22年度から市民サービスのグレードアップとして新規・拡充事業を創出
→ 6つの柱で55のグレードアップ事業を展開します

1. 子育て支援・学校教育のグレードアップ

- 待機児童の解消
 - 公立保育所の耐震補強
 - 医療費助成の中学生への拡大
 - 新たな学校づくりチャレンジ事業の実施
- 等



2. 生活サービス・高齢者福祉のグレードアップ

- 新たな「功労感謝の会」への支援
 - 家族介護への支援強化
 - ごみ収集の拡充・統一化
 - 太陽光発電システムへの助成の実施
- 等



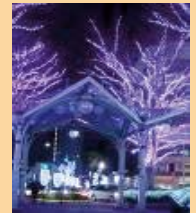
3. 市民活動支援のグレードアップ

- スポーツ少年団活動への支援の拡充
 - 中央運動公園総合体育館の機能アップ
 - 上大野グラウンドの施設整備
- 等



4. 産業・労働支援のグレードアップ

- 新たな古河ブランド商品開発への支援
 - 商工業団体助成の拡充
 - 銘柄産地育成への支援強化
 - 新たな観光PRの実施
 - まちなか賑わいづくりの推進
- 等



5. 行政力のグレードアップ

- 住基カードの普及と多目的利用の推進
 - 総合計画（基本計画）の策定
 - 古河CI戦略による知名度アップの強化
- 等



6. 都市基盤整備のグレードアップ

- 生活道路の整備の拡充
 - 道路補修費の拡充
 - 鍛冶町通りの整備
 - 地域交流センターの整備
 - 坂長本店を活用した観光拠点の整備
- 等

